

安心・安全快適なまちづくり

質問

佐屋駅周辺の水路・市江支線について、工事が始まったが、どのような計画で進めるのか、暗渠工事となるのか、駐輪場として活用できるのか。また、佐屋多度線踏切の勾配は改修できるか。

経済建設部長

今年度は開水路を撤去し、新たに管水路を布設して、およそ103m暗渠となる予定。上部は駐輪場として有効活用できるように現在協議を進めている。道路の高さが約10cmほど低くなり、踏切までの勾配が鈍くなる予定。

質問

須依町内の交差点は、佐屋西小学区の通学道路であり、狭い道路で大変危険な箇所。西の方に抜ける道路計画もあったが、当面付近の安全対策および抜本的解決策として、将来的に西の佐屋町へ抜ける道路を計画しては。

経済建設部長

交差した丁の字の交差点の場所は、旧佐屋町時代に西へ道路を抜く計画はあったが、関係者の理解が得られず、たち消えになった。市として計画は持っていない。

質問

佐屋町道西の南北道路は、学童の通学道路でもあり、農道で自動車一台やっと通行できる狭い道路。

消防車、救急車が通ることができない安全対策と学童通学道路の安心対策および将来への基盤整備を考慮して、東側への拡張工事を。

経済建設部長

その東側道路は、西側に家が建ち並んで、東側は農地であり、舗装幅は2m位、すれ違ふことがしかねるような狭い道路。こういった道路の整備は、土地の地権者などの理解が必要。地元の総代、地権者関係者と協議し、市と相談をしてほしい。

質問

市の文化財として、佐屋街道、佐屋宿の町並みと勝幡城址を中心とした上街道の町並みは、外に向かつてアピールできる大きな観光の目玉。

文化財の指定は26件、文化財の案内板などの設置は、どのような方法で。

経済建設部長

観光協会は民間に、市側として、プロジェクト的方向で検討している。

市長

商工会、JAを含めて全市を挙げてという考え方を持っている。

教育部長

今年度の事業として、大看板3箇所、小看板13箇所設置。具体的には、勝幡オコワ祭り、赤蓮保存田、佐屋代官所址の説明看板には絵や図を取り入れて設置したい。

その他の質問

○お年寄りや独居老人への支援

質問

窓口を統一するたため組織として観光課か観光協会をつくっては。また、市としてまとめ、連携した組織を。



岩間 泰彦 議員

郷土の歴史・文化の浸透



佐屋代官所址